

ハイブリッド式働き方のすすめ



部田(トリタ) 裕介

会社名 : 株式会社リンクレア
本社 : 港区港南2丁目16番3号 品川グランドセントラルタワー23階
設立 : 1970/01/10
業務内容 : コンサルテーション、システム構築、セミナー／システム教育
数字サマリ : 売上高116億円、社員数517名、顧客数 約200社/月



2006年 : 株式会社リンクレア(旧ビーコンシステム) にエンジニアとして入社
銀行統合プロジェクト、地方自治体向け会計システムのPLとして、開発現場中心に活動。
2019年 : 経営企画室に異動。
JISAとの窓口を担当し、外部企業との連携、情報を発信。



1、LINCREA with コロナ

2、コロナ禍でのコミュニケーションの取り組み

3、新たな働き方

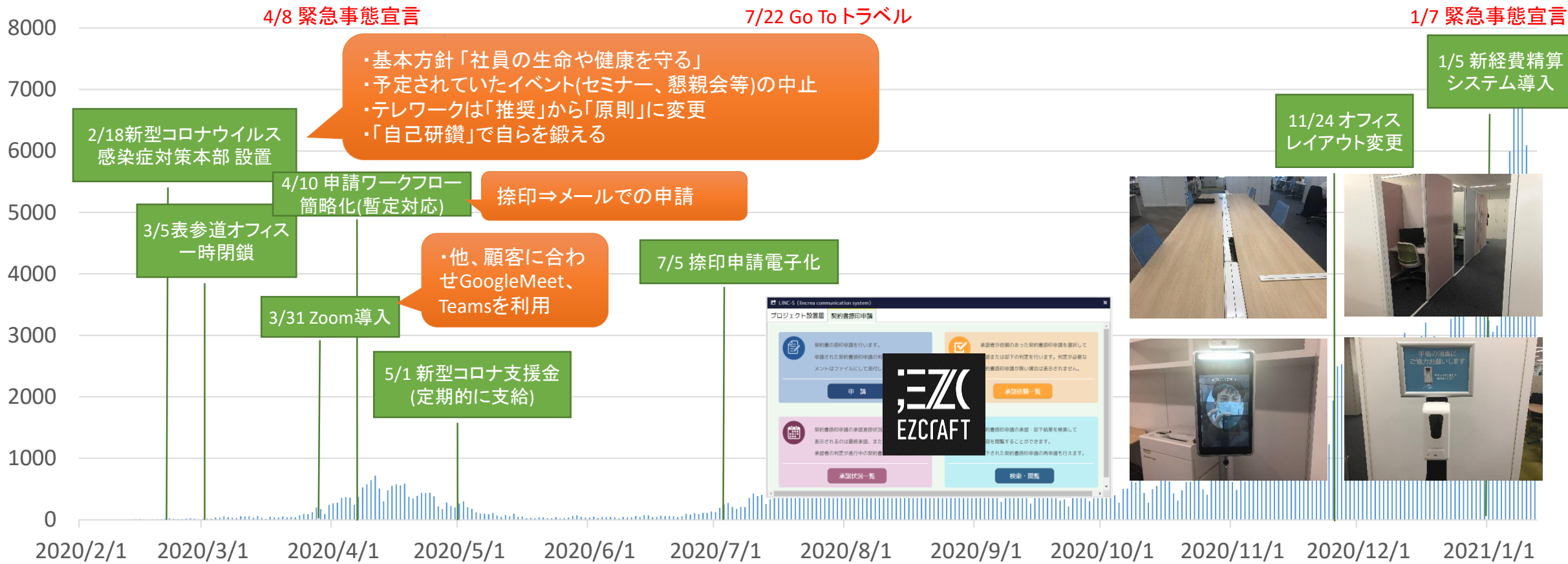
LINCREA with コロナ

1、LINCREA with コロナ



環境面

国内の感染者数(日単位)

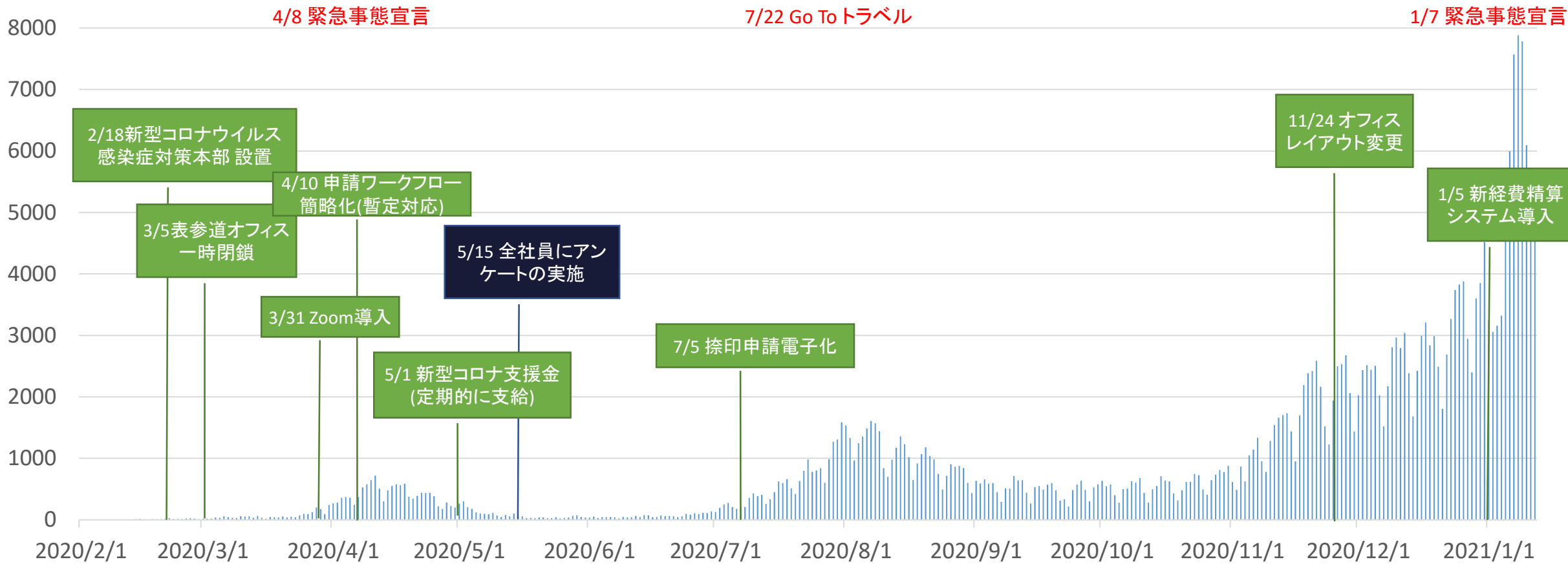


Source: 特設サイト 新型コロナウイルス時系列ニュース | NHK

コロナ禍でのコミュニケーションの取り組み

環境面

国内の感染者数(日単位)



Source: 特設サイト 新型コロナウイルス時系列ニュース | NHK

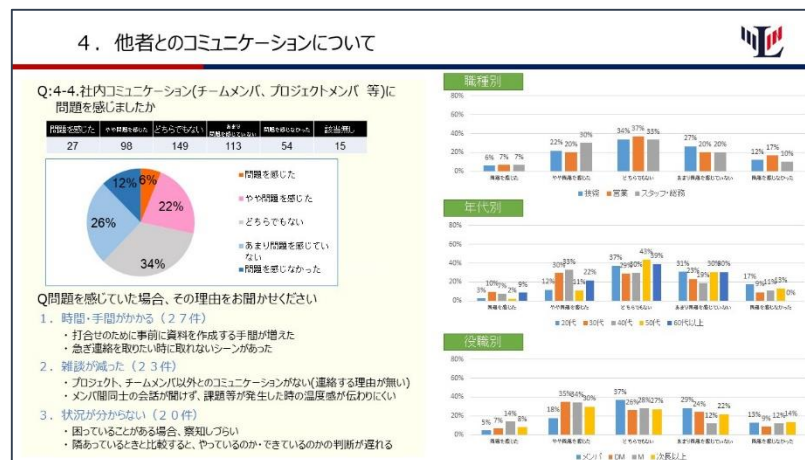
目的 テレワーク下の社員の実態把握や今後の会社施策の為、社員にアンケートを実施。

1、アンケートの実施

Category	
全社員向け	
1	ご自身の時間管理について
2	ご自身の仕事環境(ご自宅)について
3	ご自身のメンタルについて
4	他者とのコミュニケーションについて
技術者向け	
5	回答者属性
6	貴方「個人」の生産性について
7	貴方が関わる「プロジェクト」の生産性について
8	BPについて
営業向け	
9	企業へのアプローチについて
10	企業とのコミュニケーションについて
11	担当技術とのコミュニケーションについて
スタッフ・総務向け	
12	社員・外部からの問い合わせについて
全社員向け	
13	会社へのお願いについて

※回答者数:452名 / 回答率:97.6% (452/463 名)

2、集計・分析



3、ノウハウのまとめ

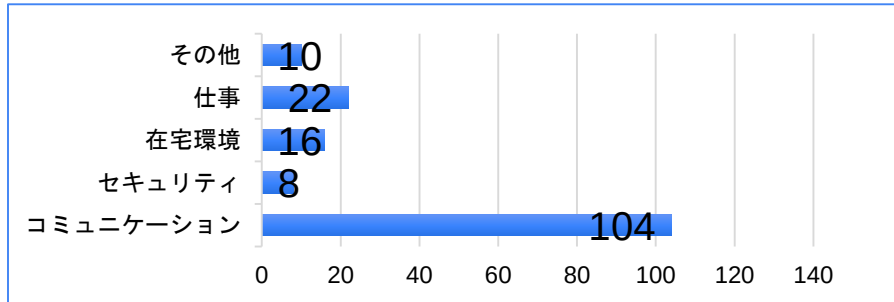


⇒インターネット情報にはない、
自社独自の工夫点、問題点を洗い出すことが出来た

アンケート結果 ※一部抜粋



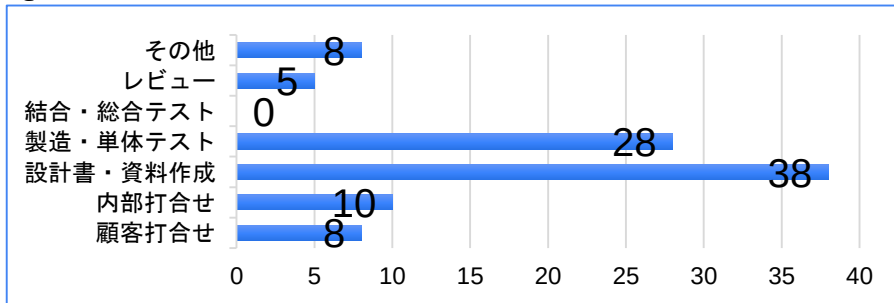
Q1:在宅勤務で、不安を感じていることはありますか



◆コメント抜粋

- プロジェクトメンバ以外とのコミュニケーションがない(連絡する理由が無い)。雑談が圧倒的に少なくなった。
- 帰属意識が高まる全社WEBイベントが欲しい。チームでしか交流していないのでさみしい
- プロジェクト外の社内の状況があまり伝わってこない

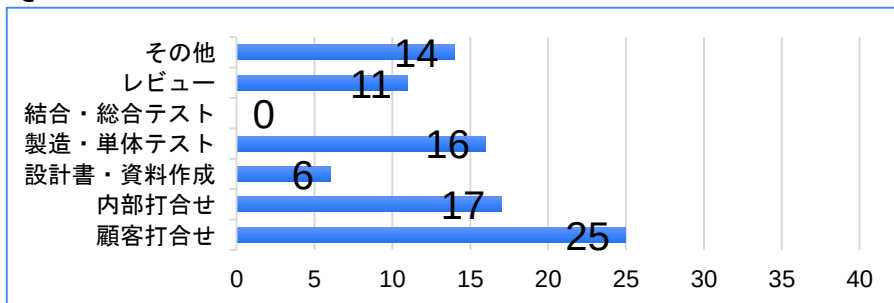
Q2:生産性が「上がった」と感じる工程をお聞かせください



◆コメント抜粋

- 割り込みがないため、個人作業には圧倒的に集中することができた
- 定例会などの会議はオンラインで問題ない。移動時間が無くなって助かった。

Q3:生産性が「下がった」と感じる工程をお聞かせください



◆コメント抜粋

- 隣にいれば雑談から聞き出せることが、チャットなどでこちらから定期的に聞かないとフォローできない
- 仕様検討など、多くの意見が必要な打ち合わせは、対面でないと難しい

アンケート結果より

・個人タスクや定例会議は**オンライン**の方が良いが、創造性が必要な会議は**リアル**での実施が必要である。

⇒ただし、**信頼関係**が出来ていれば、**リアルからオンラインの切り替え**も可能

・**オンラインだけだと信頼関係が構築しにくい**。リアルを交えながら信頼関係を高めていく必要がある。

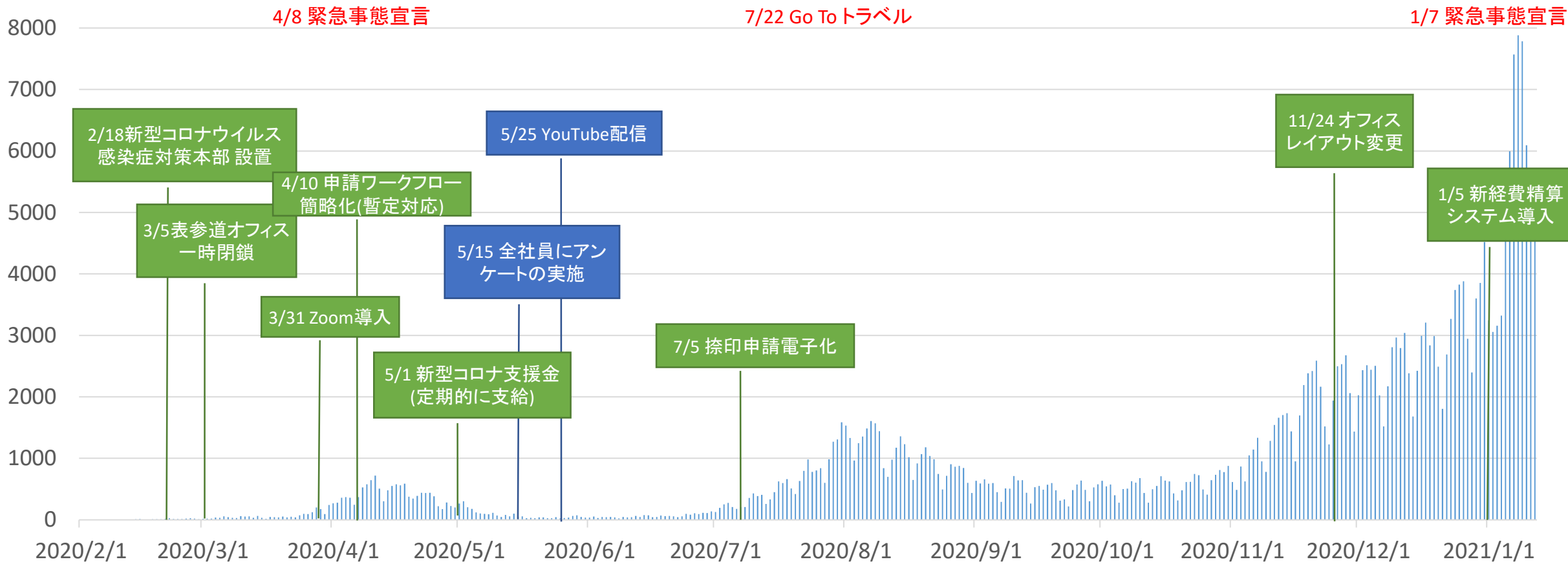


オンラインだけでもダメ、リアルだけでもダメ
オンラインとリアルのハイブリッド式

環境面

コミュニケーション面

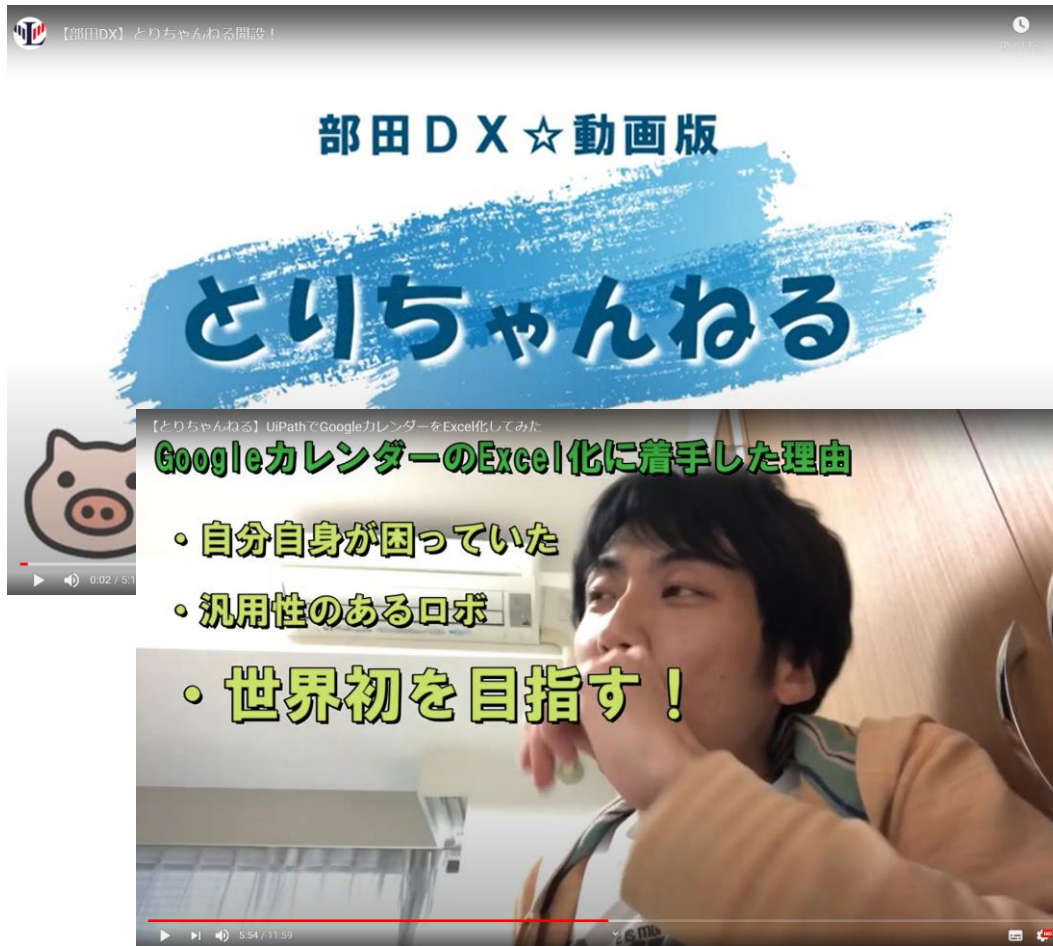
国内の感染者数(日単位)



Source:特設サイト 新型コロナウイルス時系列ニュース|NHK

目的

リモートワークの社員に、会社の雰囲気や情報を効果的に伝え、会社の「**一体感**」や「**仲間意識**」の薄れを抑止する。

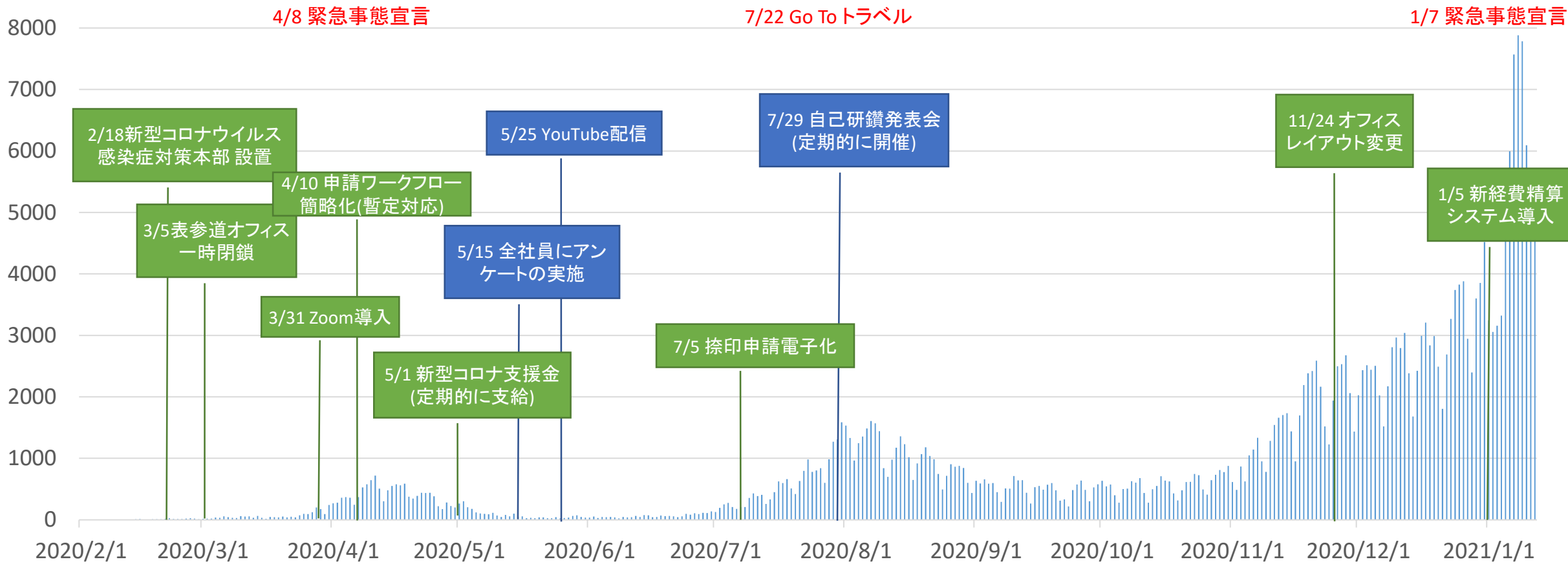


学習動画 / 座談会 / オフィス紹介 etc . .
約**30**本の動画を配信

環境面

コミュニケーション面

国内の感染者数(日単位)



Source:特設サイト 新型コロナウイルス時系列ニュース|NHK

目的

コロナ禍で自己研鑽の時間が増えたが、それを発信(発表)する場が無い。
そこで、動画配信を利用して講演者、参加者のモチベーションを刺激し、
ワクワク感を生み出す。

ウェビナーでライブ配信
(双方向でコミュニケーション)

ウェビナーの録画配信
(参加出来なかった人向け)



新たな参加者の獲得

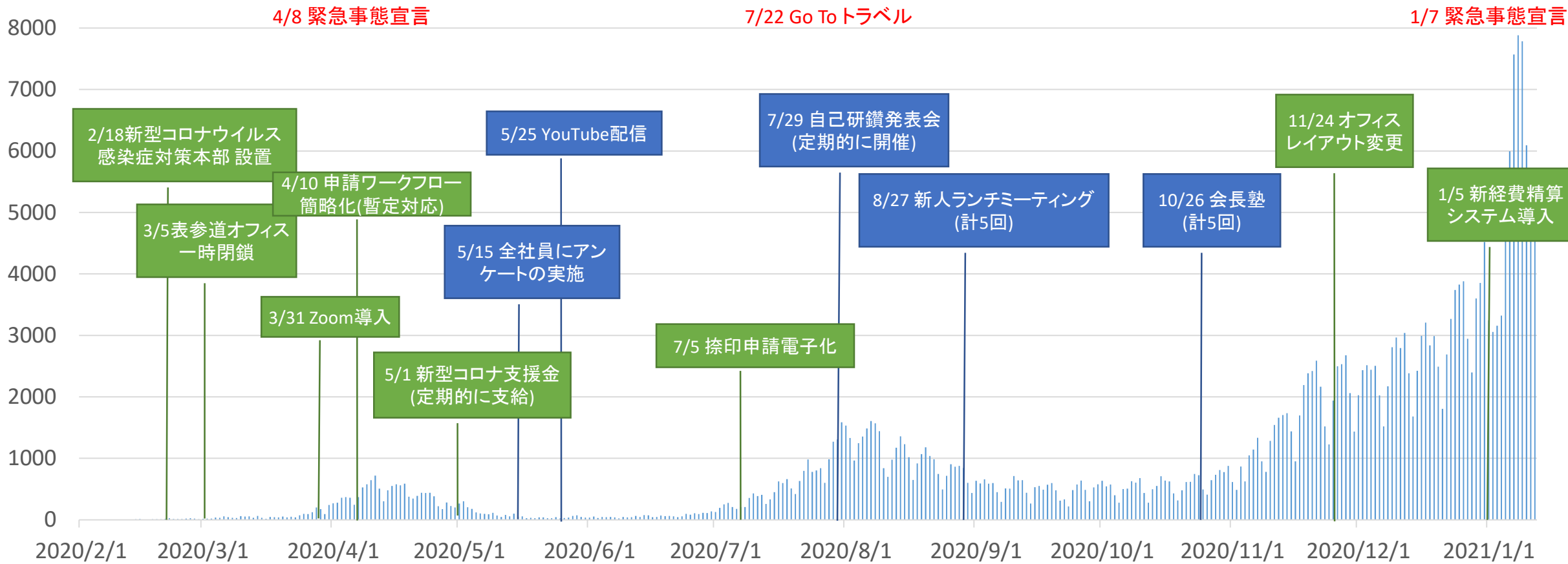


サンプル動画

環境面

コミュニケーション面

国内の感染者数(日単位)



Source:特設サイト 新型コロナウイルス時系列ニュース|NHK

新人ランチミーティング

新人研修の大半がオンラインで実施され、配属後もリモートワークが主体となり、会社の文化に触れる機会が少ない。その為、対面のコミュニケーションの場を提供した。



会長塾

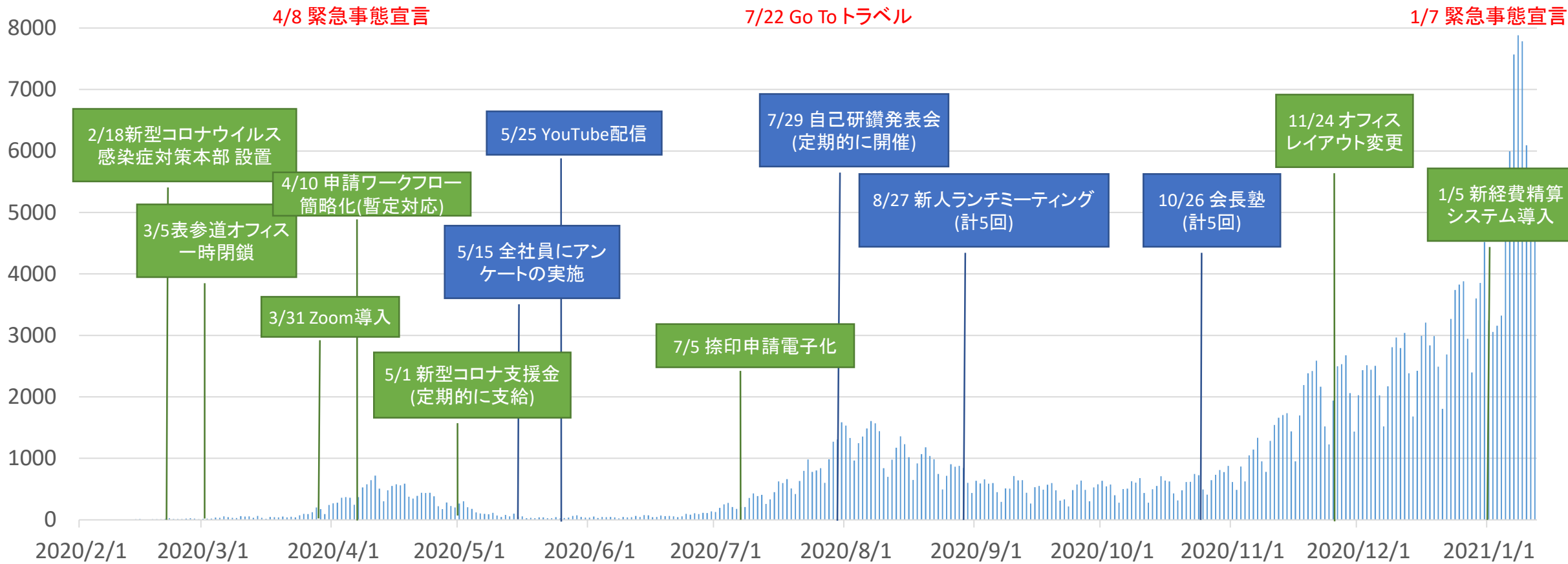
幹部が会長講話を受けて、「強い組織をつくる」グループ討議を実施した。



環境面

コミュニケーション面

国内の感染者数(日単位)

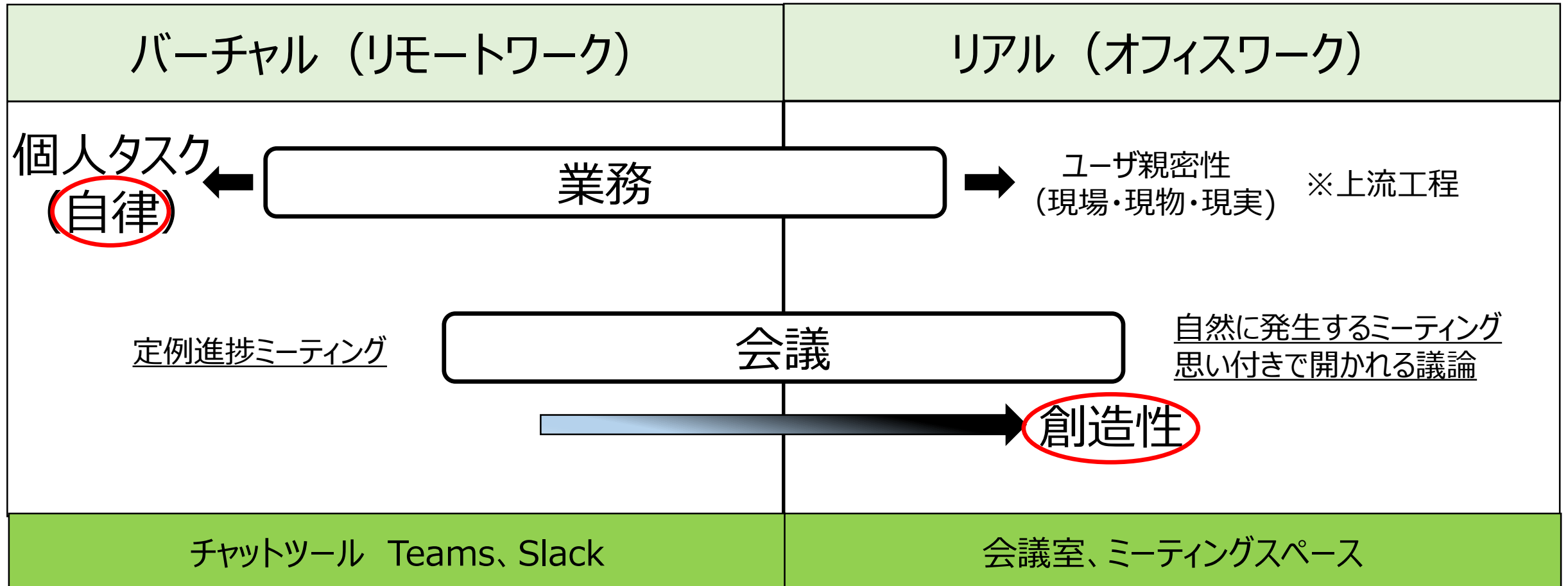


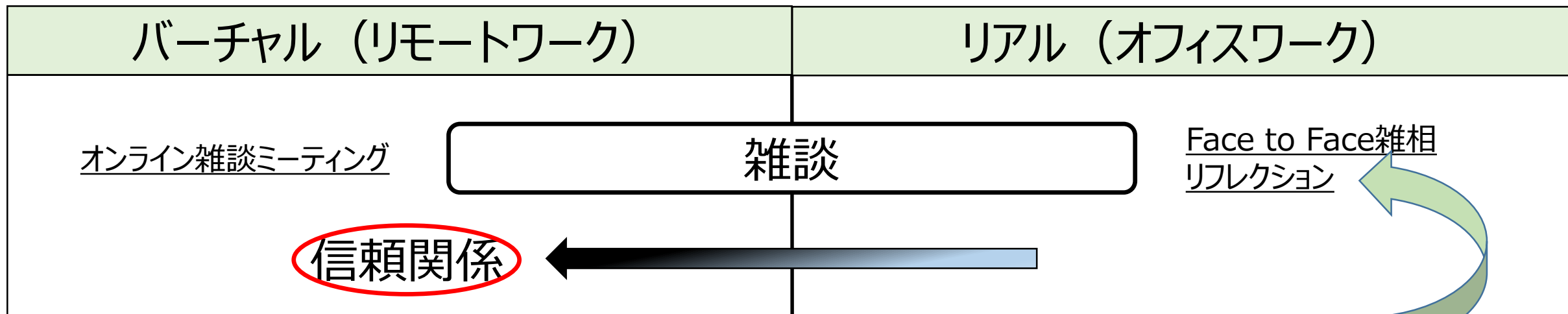
Source:特設サイト 新型コロナウイルス時系列ニュース|NHK

新たな働き方

60%

40%





※ 新人：社会人経験のない彼らにとっては、規則正しく入社して自律性を身につけさす

- ① 信頼関係を構築する時間を取えて作る
- ② 「何を言っても大丈夫」という空間を作る
- ③ 普段から雑談をしているから相談しやすくなる
- ④ 雑相：雑に相談して良くしていく
(お互いに相談しながら生産性を高めていく)

ご清聴ありがとうございました